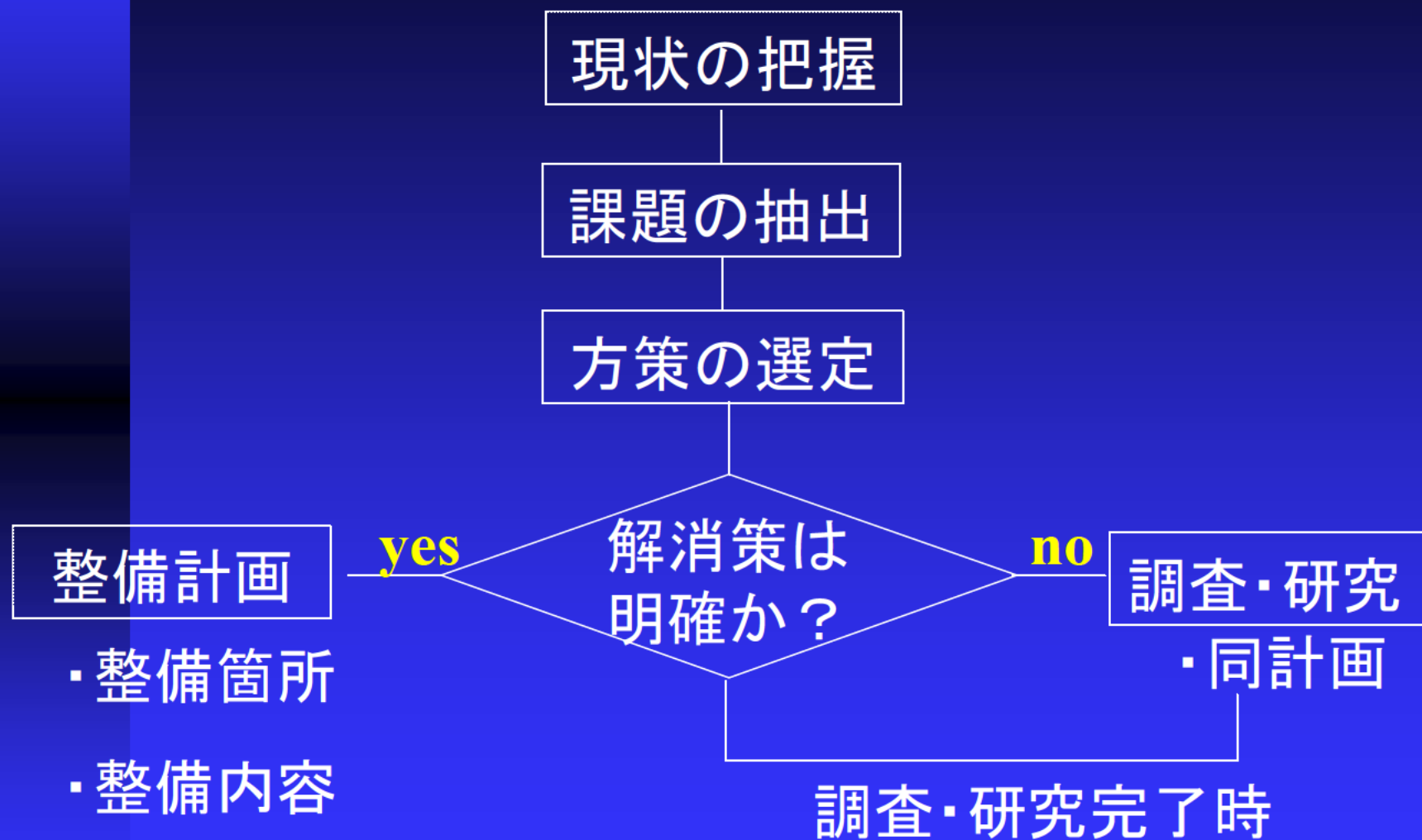


第3章 河川環境の整備と保全に 関する事項

検討フロー



第1部 淀川中下流域

(淀川(宇治川・瀬田川)、桂川、木津川下流域)

各節の目次(1)

第1節 淀川水系を取り巻く社会環境等

1. 淀川水系を取り巻く社会環境
 - 1.1 下水道の整備率
 - 1.2 緑地率
 - 1.3 大阪府下の公園面積

第2節 水質の現状把握

1. 淀川水系の水質の現状
 - 1.1 淀川水系の水質の状況
 - 1.2 渇水時の淀川水系の水質変化
 - 1.3 淀川大堰の上下流における水質状況
 - 1.4 淀川本川における汚濁物質の影響度合
 - 1.5 淀川水系における農薬の検出状況
 - 1.6 淀川水系の浄水場における
総トリハロメタンの検出状況
 - 1.7 琵琶湖や上流のダムの貯水池で
発生する藻類の影響
 - 1.8 淀川水系のダイオキシン濃度
 - 1.9 淀川水系の環境ホルモン物質
2. 親水性における現状
 - 2.1 親水性の指標について
 - 2.2 淀川水系の透明度
 - 2.3 淀川の五感による水質評価
3. 水質事故
 - 3.1 淀川水系における水質事故の発生状況及び原因
 - 3.2 通報連絡体制
4. 流水保全水路及び浄化施設の整備状況
 - 4.1 流水保全水路整備事業
 - 4.2 浄化施設の整備状況

各節の目次(2)

第3節 生物の現状把握

1. 生物の現状

- 1.1 淀川水系の特徴
- 1.2 魚介類
- 1.3 底生生物
- 1.4 植物
- 1.5 鳥類
- 1.6 昆虫
- 1.7 小動物(両生類、爬虫類、哺乳類)

2. 特徴的な種

- 2.1 イタセンパラ
- 2.2 ナカセコカワニナ
- 2.3 セタシジミ

3. 生息環境の現状

- 3.1 河川環境の変化
- 3.2 生息環境の現状

4. 特徴的な生息環境

- 4.0 ワンド・たまりとは
- 4.1 望ましい水質基準(DO,SS)の達成状況
- 4.2 ワンド・たまり
 - 4.3 ヨシ原
 - 4.4 汽水域
- 5. 生息環境保全の現状
 - 5.1 ワンドの復元
 - 5.2 多自然型護岸

各節の目次(3)

第4節 河川利用の現状把握

1. 陸域利用の現状
 - 1.1 河川公園
 - 1.2 ゴルフ場
 - 1.3 占有利用
 - 1.4 不法占用
 - 1.5 堤外民地
 - 1.6 ゴミの不法投棄
 - 1.7 オートバイや四輪駆動などの乗り入れ
 - 1.8 その他の行為
 - 1.9 標識類の設置状況
 - 1.10 散策
 - 1.11 釣り
 - 1.12 キャンプ
2. 水域利用の現状
 - 2.1 舟運
 - 2.2 漁業
 - 2.3 水上オートバイ等の利用状況
 - 2.4 土砂採取
 - 2.5 不法係留
3. 天ヶ瀬ダム(鳳凰湖)の利用状況

第5章 土砂移動の現状

1. 河床変動
2. ダムの堆砂

第6章 淀川水系の景観等

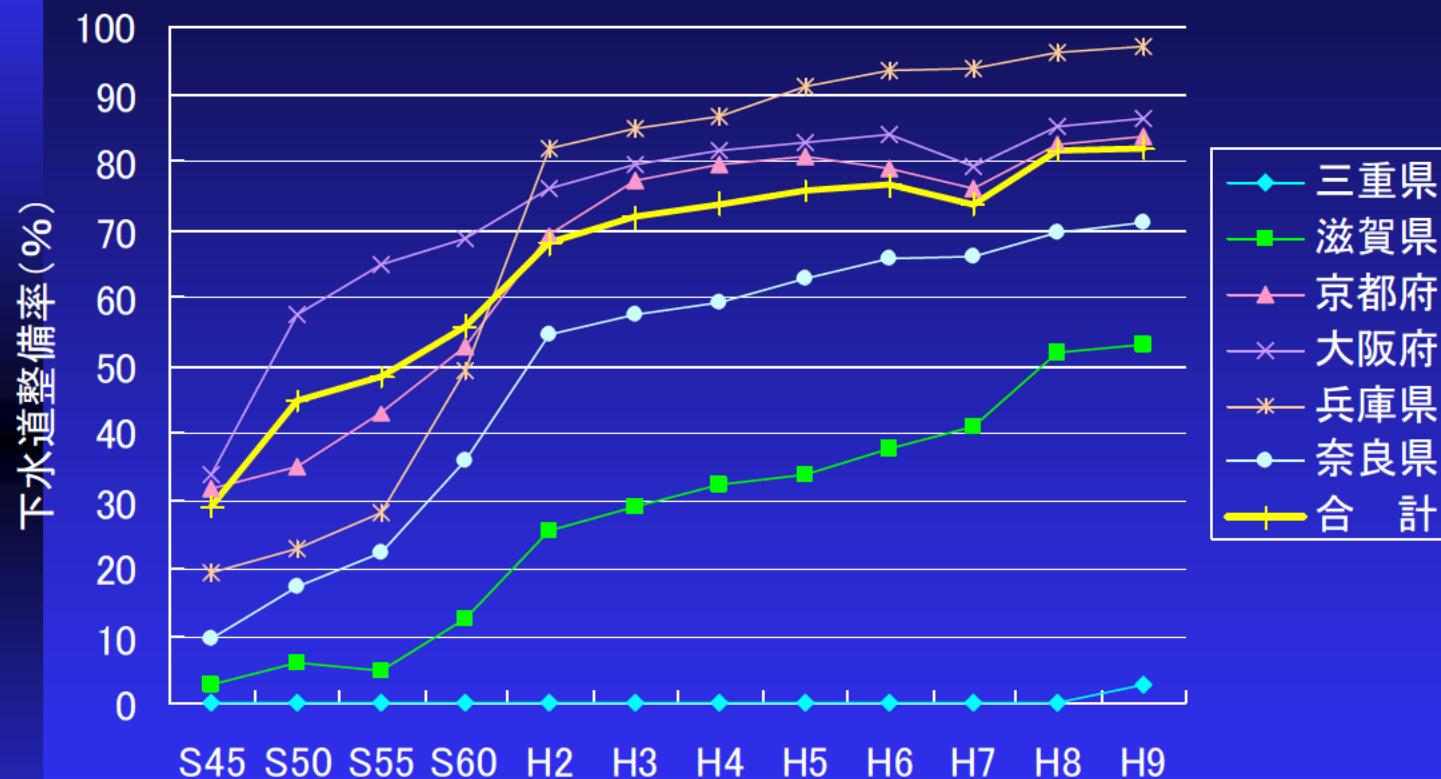
1. 河川に関わる催し
2. 景観

第1節 淀川水系を取り巻く社会環境等

1. 淀川水系を取り巻く社会環境

1. 淀川水系を取り巻く社会環境

1.1 下水道の整備状況 【下水道整備率(%)】

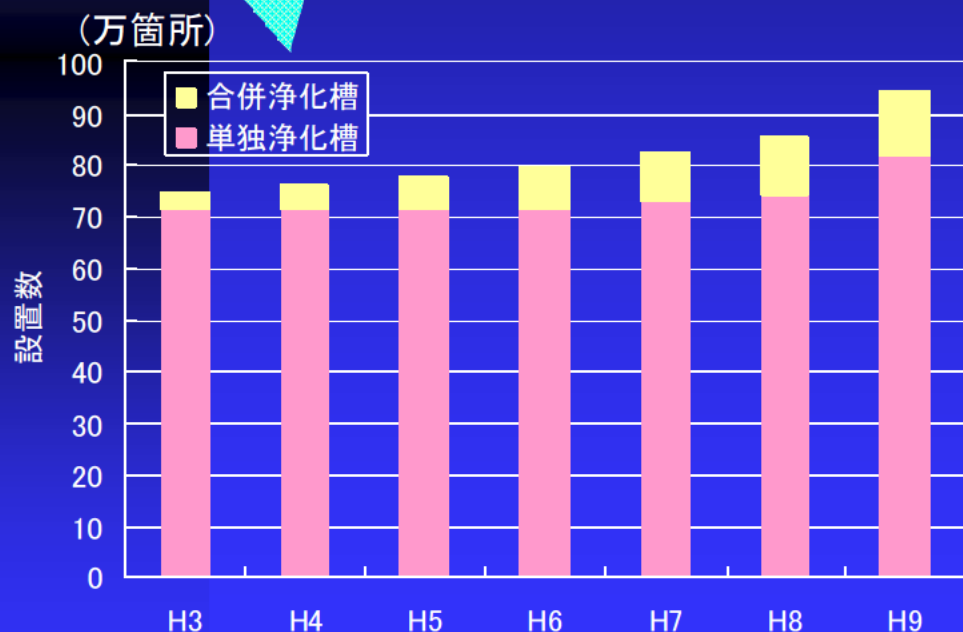


下水道整備率は、府県によって大きく異なりますが、各府県で、整備に取り組んでいます。

1.1 下水道の整備状況 【浄化槽設置状況】

合併浄化槽・・・し尿と
生活雑排水を処理
単独浄化槽・・・し尿
のみを処理

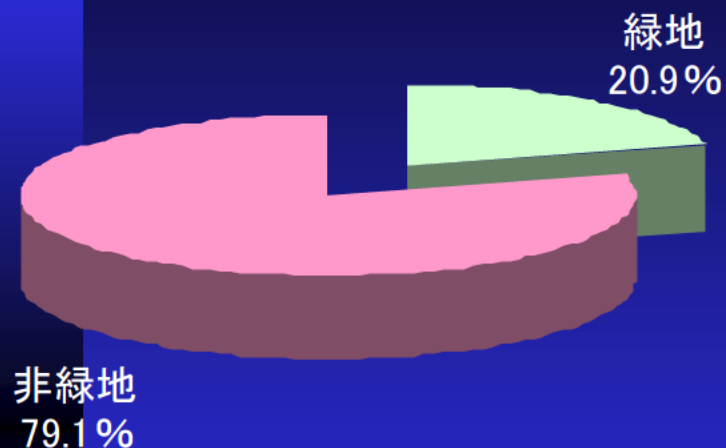
下水道整備及び浄化槽設置
で生活排水による水質汚濁対
策に取り組んでいます。



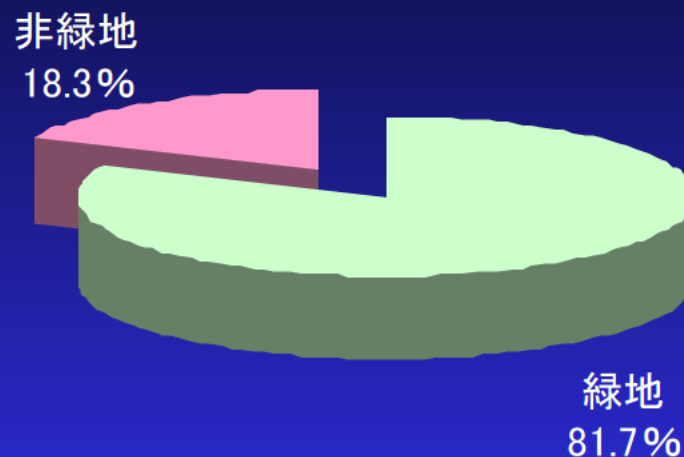
下水道が整備されていない
地域に対しては、浄化槽設
置で対応しています。

1.2 緑地率(大阪府平成11年度)

《市街化区域》



《市街化区域以外》

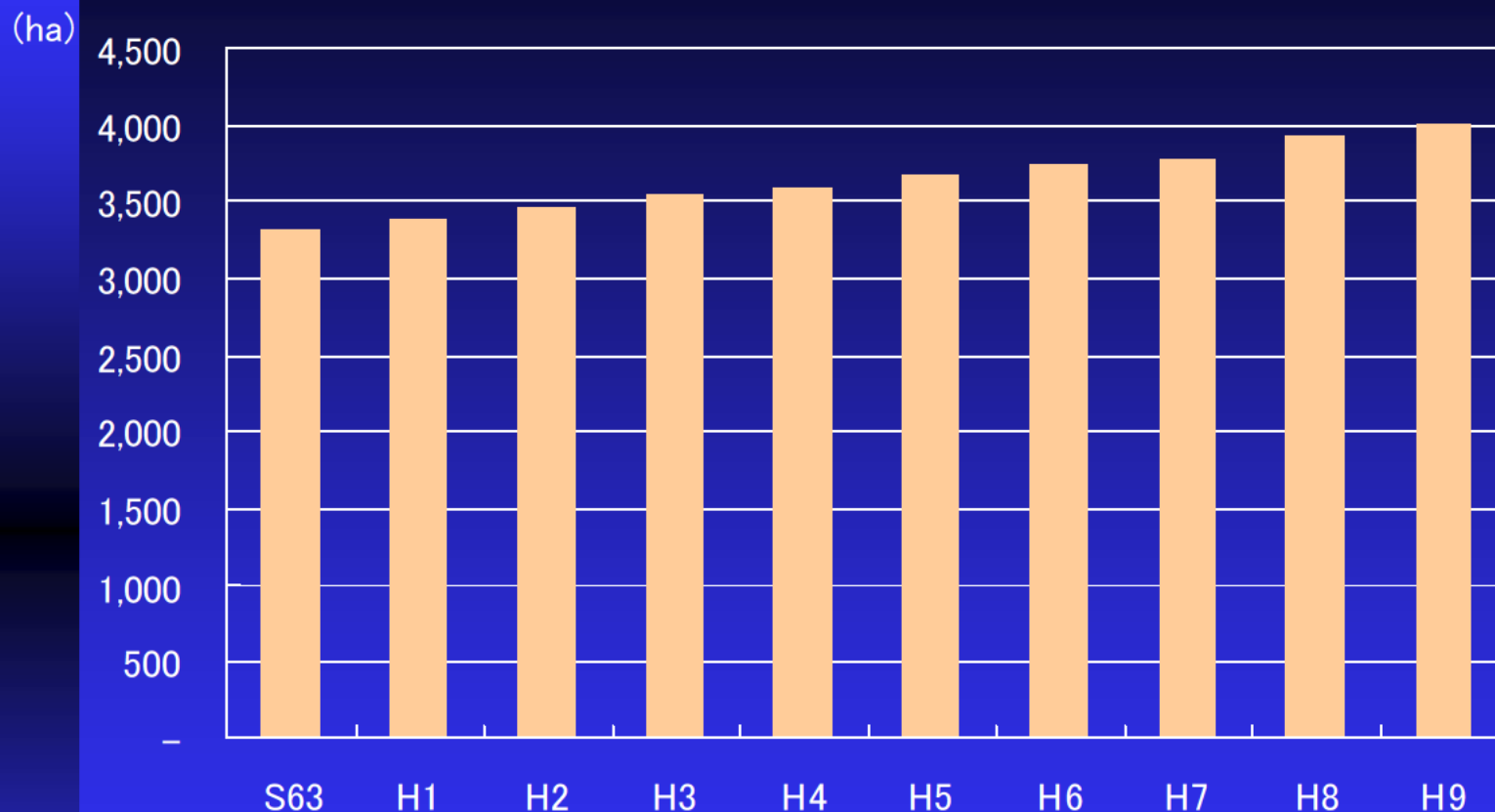


《全体》



全域では約半分は緑地ですが、市街地に限ると、緑地率はかなり低下しています。

1.3 大阪府下の公園面積



大阪府内には自然公園、都市公園が開設されており、その面積は全国的には高水準にありますが、府民1人あたりの面積(4.54m²)は全国平均(7.46m²)以下です。